

## 「第35回 全日本少年サッカー大会 三重県大会」

- 主催 財団法人日本サッカー協会 財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団  
読売新聞社 社団法人三重県サッカー協会
- 主管 社団法人三重県サッカー協会4種委員会
- 後援 文部科学省 日本テレビ放送網 報知新聞社  
三重県教育委員会 三重県体育協会
- 特別協賛 コカ・コーラセントラルジャパン(株) YKK AP(株) 花王(株)
- 協賛社 日清オイリオグループ(株) ゼビオ(株) 日本マクドナルド(株) (株)ゆうちょ銀行
- 協力 アディダスジャパン(株)
- 大会期日 (予選) 平成23年5月15日(日) 平成23年5月29日(日)  
(決勝) 平成23年6月19日(日)
- 会場 1日目 上野地区:ゆめが丘グラウンド 津地区:JFEグラウンド 伊勢地区:朝熊山麓公園天然芝球技場  
2日目 桑員地区:多度アイリスパーク  
3日目 鈴鹿地区:三重県営鈴鹿スポーツガーデンメインスタジアム
- 参加資格 (財)日本サッカー協会に登録された選手で構成する小学校6生以下のチーム及び選手で、スポーツ安全保険に加入していること。
- ベンチ入り 指導者3名、選手8名、控え選手12名以内。(選手登録者数:計20名)

### ルールの基本的な考え方

- ・「リスペクト」とは相手を大切に思うこと、相手に思いやりを持つこと。
- ・審判1人制を採用する事により選手のフェアプレー精神を養う。
- ・審判員を信頼し判定に対して不平不満を表さない。
- ・審判員の決定に従いつつ、ラインアウトについてはプレーヤーから申告するフェアな姿勢を養う。
- ・指導者や保護者などの大人のフェアプレー精神も養う。
- ・オフサイドに関しては疑わしきは罰せず。

### 競技規則

- ・(社)三重県サッカー協会競技規則に順ずる。(8人制サッカー競技規則)
- ・試合球は4号球を使用する。
- ・ピッチは70m(以内)×50m(以内)程度とする。
- ・ゴールエリア=4m ペナルティーエリア=12m センターサークル=7m PK=8m
- ・ゴールサイズは少年用ゴールを使用する。
- ・各試合ごとに20名までを登録し、自由交替とする。
- ・出場可能な選手は、エントリーされた選手であること、自由な交代を適用する。
- ・各チームは登録された正副・濃淡4色のユニフォームを持参する。
- ・各試合のユニフォームのチェックは、審判員が行う。
- ・選手は選手証を持参しチェックを受ける。選手証を持参しない選手は出場できない。
- ・退場及び2度の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。
- ・選手登録の変更は一切出来ない。
- ・メンバー表は各試合開始時間20分前に本部へ2部提出、相手チームと1部交換する。  
※先発メンバー…○ 交替選手…△
- ・試合開始5分前に選手は試合グラウンドに集合し円滑な試合進行に協力する。
- ・暑熱化において前・後半の途中で飲水タイムを採用する。飲水タイムの有無を監督会議の際に確認する。
- ・その他は監督会議にて確認する。

## 審判

- ・2011年審判更新講習受講済であること。
- ・審判員証は本部へ提出しチェックを受けること。（写真未貼付無き事）
- ・ワッペン、審判員証の忘れ及び更新未受講者は審判員と認めない。
- ・帯同審判員は1名派遣し、必ず3級審判員以上が帯同する。
- ・第1日目 参加チーム、地域の帯同審判員1名派遣
- ・第2日目 参加チーム・地域の帯同審判員1名派遣
- ・第3日目 (社)三重県サッカー協会審判委員会に依頼する。
  - ※ 帯同審判員のベンチ入りは第1・2日目は指導者と兼ねてもよいが着替えをすること。
  - 試合運営に支障をきたさないこと。

## 競技方法

大会1日目 ・試合時間は前半15分-5分-後半15分とする。

大会2日目 ・ブロックの順位決定は全て次の要領で行う。 ①勝点（勝…3 引分…1 負…0） ②得失点差 ③総得点  
④対戦成績  
但し同点の場合、PK戦にて決定する。（3名でのPK戦。以降サドンデス）

決勝大会 ・試合時間は前半15分-5分-後半15分とする。  
・決勝大会は、アディショナルタイムの表示を行う。  
・同点の場合は即PK戦にて決定する。（3名でのPK戦。以降サドンデス）  
・但し決勝戦のみ5分-5分の延長戦を行う。

【1日目】 県内予選を勝ち上がった36チームを12ブロック（1ブロック3チーム）に分けてリーグ戦を行い各ブロック1位のチームが2日目に進出。

【2日目】 1日目を1位通過した12チームを4ブロック（1ブロック3チーム）に分けてリーグ戦を行い上位2位のチームが3日目に進出。

【3日目】 2日目の各ブロック上位2位までの8チームがトーナメント戦を行う。1回戦において、同点の場合はPK戦を実施し勝敗を決定する。但し決勝戦のみ5分間休憩後、延長戦（5分-5分）を実施する。  
PK戦までのインターバルは1分とする。

その他 優勝チームのチームは、「第35回全日本少年サッカー大会全国大会」に出場する。